



STATION GALLERY



▼場 所 JR東海駅(ギャラリーA・駅舎2階)
▼問い合わせ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

写旅クラブ展

講師・大作成一さん(フリーカメラマン)の指導の下で、被写体との向かい方を学びました。約80点の作品を通して、私たちの日ごろの研究成果をぜひご覧ください。



▼期 間 6月14日(日)～20日(土)
▼時 間 午前10時～午後6時(最終日は午後2時まで)

第20回フォトクラブ「写心」展

曇りのない“心の目”を大切にしながら、その人なりに感じた社会の矛盾や不条理、感動的な出来事等を素直に記録することに重きを置いた作品です。



▼期 間 6月21日(日)～27日(土)
▼時 間 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

写団合同展示会

ひたちなか市の写真愛好家グループ2団体の合同展です。地域に密着した活動を続けており、今回が第11回目の展示会となります。皆さんのご来場をお待ちしています。



▼期 間 6月28日(日)～7月4日(土)
▼時 間 午前10時～午後6時(最終日は午後2時まで)

第25回アートフラッグ展

月例会のスケッチ旅行で描いた風景、室内で描いた人物・静物等の作品のほか、「Love」をテーマにそれぞれが小品1点を描いて発表します。



▼期 間 7月5日(日)～11日(土)
▼時 間 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

文芸とうかい

【俳句】

気に入りの夏帽被り善き日哉

緑ヶ丘 田中ミヤ子

春スキー恋人同志初すべり

豊 白 中島エミ子

しあわせのおまけのような春の虹

南 台 渋谷ひろし

黄帽子の並んで揺れる



東海 藤木はるか

母の日を祝うてくれる子のありて

舟石川 舛井 愛子

奔放に生きる術なしはじき豆

豊 白 小林 久男

夢語る友の瞳の輝やけり

白 方 辻本 寛山

また始む妻の苦言や朝曇り

村松北 小野寺紀夫

捨て猫の足にすがりてうそ寒し

村松 松本 正勝

本殿へくらき青葉を踏みのぼる

村松 大内たけみつ

【短歌】

鉢植えの藤の花房紫がゆらゆら揺れて艶めく

須和間 柴山 靖子

久々の遠出にペダル踏みしめる

街路樹の風に心なごむも

緑ヶ丘 佐藤 正

照沼の隠れ観光ボタン園地域の支援で

東海十二景

照沼 佐藤 昇

前畑に豌豆の花白く咲く八十八夜の朝のすがしき

船場 舛井庫之助

(認知症の老妻を介護して詠む)
壊れゆく妻の脳裏の残り火は幼き頃いとし子吾はいかに映るや

白方中央 篠崎 正卓

水ぬくみ木蓮三椏花水木花の咲きつぐ

わが庭めぐる

内宿 村上 文江

花水木牡丹の花の咲き競う季節となりても逝き人想う

外宿 小林美代子

妻が買う小さなばらの鉢植えは

オレンジ色の明るき花咲く

緑ヶ丘 林 正平